

やさしいまち

No.130
2024.5.1

みやしろ だより 議会

宮代町立百間中学校入学式

希望いっぱいの新入生
(百間中学校入学式)



宮代町議会H.P
QRコード

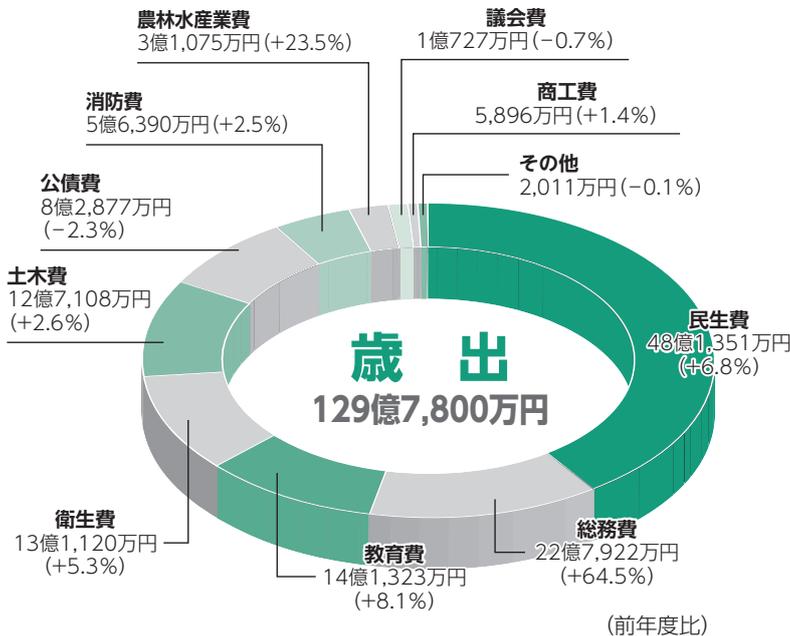
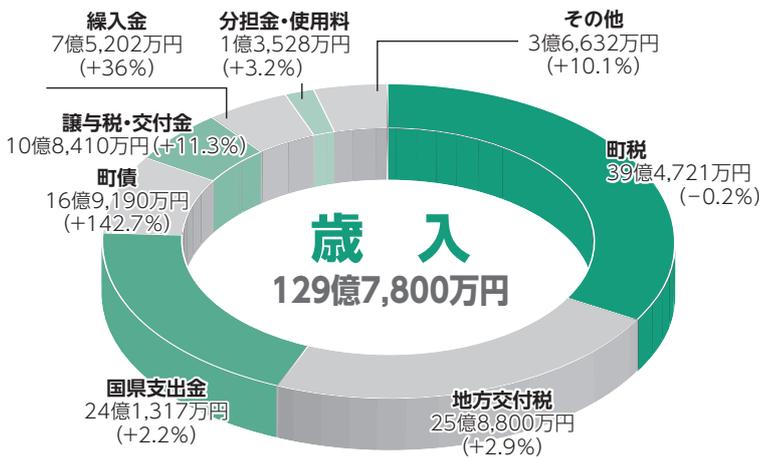
令和6年度一般会計予算	
主な使いみちをチェック	2
空家等の適正管理の条例制定	10
町の考えを問う 一般質問に13人が登壇	16
町民の声・編集後記・懇談会のお知らせ	24

エアコン設置 助成を拡充

129億7800万円

3月定例議会は、2月29日から3月29日まで30日間にわたって開かれました。町長から令和6年度一般会計予算や条例の制定及び改正など26件が提案されて審議の結果、原案のとおり、すべて承認・可決・同意しました。町民から提出された「宮代町市民参加条例の市民提案の拡充を求める請願書」は、反対多数で不採択となりました。

一般質問では、13人の議員が質問に立ちました。



※数字は万円未満を四捨五入、()は前年度比



防災訓練が行われた小学校の体育館

体育館に 医療費の

一般会計予算

主な使いみちを



チェック!!

避難所設備整備事業

8億4,040万円

- 小中学校の体育館にエアコン設置
- 総合運動公園のアリーナにエアコン設置
- 須賀中、前原中、進修館、総合運動公園に発電機設置

子育て世帯の負担が減り、とてもうれしい医療費の助成制度です！



緊急防災・減災事業債を利用すれば町の負担は30%になるよ！



子ども医療費支給事業

1億7,288万円

- 子ども医療費において、通院に係る医療費の公費助成を18歳までに拡大

保健予防事業

1億820万円

- 帯状疱疹ワクチン接種費用の助成
- 高齢者インフルエンザ予防接種の実施
- 高齢者肺炎球菌予防接種の実施

高齢者に対して健康を持続してもらいたいという思いでいっぱいです！



こども家庭センター事業

1,119万円

- 妊産婦、子育て世帯などの家庭の状況に応じて、切れ目のない相談支援体制を整備。安心して子育てできる環境整備を進めます。

親と子の健康の
保持・増進、子育て世帯
の訪問、こどもの見守り
強化などを実施！



反対討論

丸藤栄一 議員

①物価高騰から町民の暮らしを守る予算となっていない。②須賀小学校の再編に向けてはPFIを活用しないこと。③相変わらず都市計画税などの町民負担は重い。④避難行動支援者の体制を早める。

賛成討論

泉伸一郎 議員

小中学校の体育館にエアコンの設置と4施設への発電機設置。こどもセンターの設置、こども医療費の助成拡大。帯状疱疹ワクチン接種の助成など、新たな行政に対する経費が予算化されている。

反対討論

佐藤将行 議員

約1000万円も労務管理システムを導入するにも関わらず、超過勤務が150万円以上も増加という、粗雑な積み上げ予算である。また、町民の声軽視という町長の問題も露見したので反対である。

賛成討論

野原洋子 議員

要望の多かった空き家等対策事業に着手。春日部久喜線が北春日部まで延伸の予定で姫宮駅周辺開発も進捗が見込める。新しい村魅力アップ事業なども含め、未来に向けて建設的な予算であり賛成する。

賛成討論

金子 正志 議員

①前町政に比べ人件費が5億円も増えている。増えた人件費を元に戻すよう努力すること。②町民が望む「合併に関する意識調査」の予算35万円を補正予算で組むことを要望して、新年度予算に賛成。

賛成討論

丸山 妙子 議員

特に、かかると辛い帯状疱疹ワクチン接種への助成、妊婦無料歯科検診の実施。がん患者へのウィッグ・胸部補正具などの購入補助と、妊婦さん、病気の方々の心に寄り添う対応に感謝し、賛成とする。

新しい村魅力アップ事業

4,739万円

- 新しい村魅力アッププランに基づき、直売所機能やアグリ機能、観光機能を強化します。

新しい村のリニューアルに向けた取組を進めるため、概略設計を実施するよ！



東武動物公園駅東口周辺整備事業

1億6,032万円

- 東武動物公園駅東口の地域の魅力とアクセス性を向上させるため、駅前広場の整備や東口通り線の整備を進めます。

駅前広場の整備で
利便性と安全性を向上
させて、循環バスも
停められるといいね！



省エネ・効率化へ向け加速！

企画財政課



バス・ロケーションシステム・QRコード

問 これまで、設置はされてきたものの事実上形骸化していた公共交通会議という審議会を、今後はきちんと運営していけるのか。

答 審議会に必要な事項につき、審議・協議を行っていく。

問 庁内ネットワークを無線化する目的は。

答 現在は全て有線であるが、これを無線化することにより、会議室の空き状況に左右されず、気軽にパ

ソコンによる会議を行うと同時に、紙資料を出来る限り節約することが無線化の目的である。

問 新たに設置する太陽光発電設備について伺う。

答 設置費用は4000万円ではあるものの、地方債や補助金等を活用することで、町の支出の低減を図る。

さらに、令和6年度2台購入する予定である電気自動車用に対応した充電器を増設することも、今後を見据えて検討をしているところである。

予算特別委員会は、町の予算について審査するために設置される特別委員会です。各課の事業に対して質問をしました。

予算特別委員会

行政経費削減へ新システム導入

総務課

問 令和5年度と比較し、令和6年度の職員数はどの程度増えるのか。また、昨年度導入した文書管理システムに引き続き、今年度は新たに庶務管理システムを導入(総額約1000万円)するとしているが、これにより年々増え続けている超過勤務(残業時間)の削減は本当に実現出来るのか。

答 職員数に関しては、5年度と比較し、数名の増員となる。また、残業時間に関しては、庶務管理システムを導入することにより、事務の効率化を図り、削減に努める。



庶務管理システム・画面

問 令和6年度から本格的に稼働する文書管理システムによって、どのように行政事務が変わるのか。

答 これまでの紙文書手続き中心事務から、電子媒体手続き中心へと大きく移行することが、今回のシステム導入の目的である。このことにより、これまで以上に電子手続きで行える範囲が拡大することとなり、長年課題となっていたペーパーレス化についても促進される。また、文書の保管に関する事務の効率化も大きく進歩・改善するものと考えている。

防犯カメラの設置を

町民生活課

問 町で管理している防犯カメラは、ほとんどが公共施設です。駅前や商店街などに設置は考えているか。

答 現段階では、防犯カメラは公共施設のほうに設置しているが、カメラの存在ということは、犯罪とか抑止に対して一つの方法と考えている。町としては、地域のつながりがあって、地域として犯罪の起きにくい環境をつくっていくということが一番大きいと考えている。

問 防災行政無線は停電のときは使えるのか。

答 防災行政無線のシス

テムの中に無停電電源装置があり停電時でも通常通り使える。

問 町内会や自治会に加入しない住民が増えている。町としての考えは。

答 お祭りや清掃活動、自主防災活動の手伝いをして地域活動の魅力をあげる。また、単体で難しい自治会には合同でお祭りや活動ができないか提案したい。

問 防災倉庫の設置は、どこにどのような理由で設置するのか。

答 進修館の駐車場にある防災倉庫で、今回の駐車場工事に伴って、古くなった倉庫を水害の受けにくい別の場所に新しい防災倉庫を整備する。



東武動物公園駅西口ロータリー

予算特別委員会

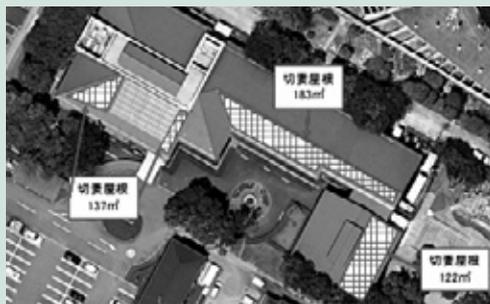
太陽光発電の設置と計画

環境資源課

問 ゼロカーボンシティー実現に向けて、太陽光発電の設置と計画は。

答 町内の全ての公共施設を対象に、太陽光発電設備の導入可能性調査をした結果をもとに設置場所を決める。

予定としては、まず、宮代町役場の屋根に設置、順次避難所として設定のある公共施設に導入する。



庁舎太陽光パネルの設置予定

問 庁舎太陽光発電設備の設置の概要は。

答 ゼロカーボンシティー宣言を踏まえた地域温暖化対策実行計画の実施として、太陽光発電整備の設置を進

める。
庁舎の太陽光発電設備の設置については、現在の太陽光パネルに追加設置し、全体で93Kwの規模になる。



草木におおわれた空き家

問 空き家等実態調査委託とは、どのような業者に何を委託するのか。また、その効果は。

答 電力供給や通信などのインフラ事業や地図作製を行う事業者を想定している。内容は、宮代町の中にどれだけの空き家等があるか、それに加えて空き家等の所有者の意識調査など。

この調査結果も踏まえ、空き家等の基本情報として活用することを考えている。

福祉課

町内学生ボランティアが活躍

問 すてっぴ宮代でのボランティア育成セミナーとイベントなどの開催は。

答 日本工業大学の学生さんと連携した学生ボランティア事業や、見守りサポーターの育成をしていく。町民の要望で、一芸ボランティアと呼ばれる方が慰問活動を行っている。

問 福祉交流センター運営事業の小学校との交流予定は。

答 新型コロナウイルス流行のため制限をしていたが、陽だ



日本工業大学生と連携

まりサロンと学校も、多くの人が揃わないような形で、少しずつ交流をスタートしている。

問 障害者総合支援事業が2年で1億2800万円増加しているが、理由と今後の対策は。

答 就学前児童の療育活動、就学後の放課後等デイサービスの増加。大人ではグループホームを利用する方が増え、障害者自立支援給付が増加している。利用者の話を聞きながら認定、支給決定をしていく。障害支援区分にあたって公正公平にしていく。

子育て支援課

子育て支援の担い手に産後ドゥーラ

問 産後ドゥーラなど育児支援者育成支援補助金ほどの程度の補助がされるのか。

答 産後ドゥーラは、家事、育児、子育て相談など幅広い支援ができる。子育て支援の担い手を増やすため、資格取得に要する費用約40万円に対し、20万円を補助する。

問 子どもの見守り強化事業として、子どもやその家庭に弁当や副材などを定期的に配布されている。対象は。

答 子どもの状況を継続的に見守りたい家庭を対象

としている。

問 母子保健事業の5歳児健診はどのようになっていくか。

答 集団健診の結果、発達障害と判断された幼児が、就学まで適切な療育につなげる体制が市町村に求められている。これらの判断ができる小児科医の確保が重要であるため、当町以外の小児科医も含め、ご協力をいただける体制を整えて、導入を考えている。

問 「みやしろで育てよう」リニューアルの改善点とユーザーの反映は。

答 機能面を充実させ、迅速な対応が可能となる。アンケートを実施し、ユーザーの声を反映していく。



一般社団法人ドゥーラ協会 HP より

带状疱疹ワクチン接種の助成開始へ

健康介護課

問 带状疱疹ワクチン予防接種費用の助成の内容は。

答 予防接種を受けられる方に対して、1回の接種につき50000円を補助するもので、290名分の予算を計上している。対象は50歳以上で、一人につき1度のみの助成となる。

問 気管支炎、肺炎などに対する成人用肺炎球菌予防接種委託料が217万円の減額になっている理由は。

答 国において、予防接種の対象が65歳になった方のみとなったことから、人



施設機器更新工事予定の六花

数減を見込み減額となった。

問 公設福祉医療センター運営事業での、施設機器更新工事1910万円の詳細は。

答 六花において、ボイラーの修繕に105万円、電子交換機の更新に1100万円、エレベーターのオーバーホールに705万円などの予算となっている。

問 健康マイレージ事業が新しくなるが詳細は。

答 今まで使用してきた万歩計に代わり、スマートフォンアプリを使ったサービスになる。今後も周知を図っていく。

予算特別委員会

新しい村の機能強化で魅力アップを

産業観光課

問 新しい村管理運営事業の設計委託料について、委託先と内容の説明を伺う。

答 委託先はこれから指名競争入札を行ってから決定する。新しい村魅力アッププランに基づき、直売所機能やアグリ機能、観光機能などを維持・強化するための概略設計を実施する。



魅力ある概略設計を実施

問 ほつつけ水路木製橋改修工事の詳細は。

答 笠原落しの右側のほつつけ田んぼへ向かう木製橋が老朽化して板や台座が腐っていることから、トラクターなど通行に危険な

問 返礼品の充実を目指す

答 返礼品の主なものは、お米、純米酒の宮代育ちや、巨峰ワイン、東武動物公園のチケットなどがある。納税額アップのためにも、種類の開発や周知に努力していく。



返礼品の充実を目指す

ため改修工事を行うもの。

問 農業用排水路整備設計委託料と施設改修工事について内容を伺う。

答 山崎のポンプ場の周辺にある土水路2本の合計の長さ292mをコンクリート化する工事を実施するもの。

問 ふるさと納税の返礼品について、どのように考えているか。

駅前広場、電線共同溝の詳細設計を実施

まちづくり建設課

問 東武動物公園駅東口にぎわいロード事業の進捗状況は。

答 事業は5年間の延伸となる。用地買収率は67%で、用地交渉で残っている地主数は8者あり、店子^{たなこ}など含めた対象数は13軒になる。今後、用地交渉と駅前広場の詳細設計を進めていく。



市民参加で進められる、わくわくロード事業

問 東武動物公園駅西口周辺整備事業の道路用地工事費800万円の詳細は。

答 東武動物公園駅から新しい村までのエリアにおいて、市民のアイデアを基に、景観整備やイベントな

どを実施するための経費になる。

イルミネーションでの装飾やテーブルベンチ、デザインマンホールの制作、ミスト機器の修繕や保管用の倉庫整備などの予算となっている。



駅前広場の開発が期待される東武動物公園東口

問 都市計画総務事業の産業系土地利用検討業務委託について詳細を伺う。

答 第5次総合計画後期実行計画の策定に合わせて土地利用検討エリアの見直しを行う。そのため、和戸駅・姫宮駅周辺だけではなく、町内全域を対象として新たな土地利用の可能性について必要な検討を進めていくもの。

予算特別委員会

GIGA スクール構想で教育の向上を

教育推進課

問 ICT教育推進事業のパソコン教室用PC等借上料の詳細を伺う。

答 GIGAスクール前にパソコン教室として、子ども達に教えるため、期間5年間のリース契約で60台用意したもの。現在は、タブレットが一人1台の導入となったため、小学校1年生用として利用されている。

問 現在、授業でのタブレットの稼働状況を伺う。

答 以前は調べものなど、限定的な利用になっていたが、現在は各教科において

1日に1時間程度の利用となっている。

問 英語教育推進事業中の英語検定受験料の助成について伺う。

答 英語検定受験料に対して、中学生は1年につき1回の受験で上限5000円の助成。小学6年生は全員に、英語検定のブロンズを受験させているため、一人につき700円を助成。

問 小中学校のトイレ改修工事設計委託料を伺う。

答 小中学校のトイレの改修は早く進めるべきと考えるが、多くの予算が必要であり、新年度については着実に設計を進めていく。



各教科で利用されているタブレット授業風景

「町管理不全空家等の適正管理条例」を制定

全会一致で可決



樹木が敷地外に出ている空家

この条例は、空家等対策の推進に関する特別措置法に定めるもの

のほか、管理不全空き家等に対する措置に關し必要な事項を定めることを目的とするものです。

条例の概要

「空家等対策の推進に関する特別措置法」が改正され、放置すれば「特定空家等」※に該当するおそれのある状態にある「管理不全空家等」の区分が新設された。これに伴い、法に定める指導、勧告に加えて、町が管理不全空家等に対して自ら行う措置（緊急安全措置・軽微な措置）などを規定するため、条例を制定するもの。

※特定家屋等…放置により倒壊など著しく保安上危険となるおそれのある状態などにある空家等。

主な質疑

問 どのような手順で調査をするのか。

答 基本的には課税の状況などを見て、誰が所有しているか調査する。時には法律の規定に基づき、電力会社や通信事業者を利用者情報

の照会をするという方法もある。

問 難しい場合の判断は誰がするのか。

答 所有者は分かっているけれども、実際に連絡が取れないという

ような場合については、所在不明として判断せざるを得ない。基本的には環境資源課で判断をするが、空き家対策協議会の方にも状況を報告する。

問 所有者にその費用を請求することができるとあるが。

答 所有者の同意を得た上で、かかった費用を請求するのが基本。

問 どのような場合に警察その他の関係機関に協力を求められるのか。

答 空き家に石油ストーブが置いてあるとか、火事の予防だとかそういう観点などがあれば、警察や消防などにも協力を求める。

賛成討論

塚村 香織 議員

当町の環境を整え、安心して暮らせる、住民に喜ばれるサービスを推進することを評価し、賛成する。

賛成討論

丸山 妙子 議員

空き家等対策を強化することができ、建物などの財産を丁寧に、かつ、迅速に対応してもらうことを願って、賛成する。

賛成討論

佐藤 将行 議員

完璧ではないが、担当課及び対策協議会で、今後の時代と状況に合わせて対策などを進めていくと理解し、賛成する。

一般会計補正予算

既定の予算額に 9,708 万円を減額しました。

各種事業実績の確定に伴う事業費の増減のほか、物価高騰対策事業に対する国庫補助金及び普通交付税の追加交付などが計上されました。

審議の結果、全会一致で可決しました。

●減債基金積立事業（普通交税の減債基金への積立）

..... 3,633万円

●町民税事業（令和6年度定額減税に向けたシステム改修）

..... 168万円

●物価高騰対策支援金追加給付事業（令和6年度定額減税調整給付に向けたシステム改修）

..... 205万円

国民健康保険特別会計補正予算

既定の予算額に 305 万円を増額しました。国保税威厳の実績を踏まえた基盤安定繰入金などの増減及び県出金返還金などに係る補正が主な内容。

後期高齢者医療特別会計補正予算

既定の予算額に 324 万円を減額しました。保険料軽減の実績を踏まえた基盤安定繰入金などの確定に伴う広域連合納付金額の減額が主な内容。



介護保険料の引き上げ

標準額となる第5段階の保険料が年額 6,100 円へ引き上げられました。



地域で行われている健康体操

介護保険条例の一部改正

賛成10、反対3で可決

介護保険事業計画の第9期（令和6～8年

主な質疑

度）が開始されることに伴い、介護保険条例が一部改正されました。

問 地域密着型介護保険福祉施設、いわゆる小さな特養の計画があると聞いたが。

答 1件定員29人以下の小規模な特養の設置の申出がある。

問 2億4500万円の基金をぎりぎりの線まで崩せなかったのは。

答 物価高や、さらに給付が増える見込みの中で、配慮は必要である。

反対討論

丸藤栄一議員

物価高騰の中、町民にとって耐えられない介護保険料の引き上げ。基金をもっと取り崩し、一般会計からの繰入れを行って、保険料をこれ以上引き上げないこと。

問 生活保護受給者などの第1段階から13段階まですべての段階で負担増となっているが。

答 応能負担の原則に基づき段階的な負担が組まれているので、これを一つの基準としている。

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

〈全会一致で可決〉

会計年度任用職員への勤手当の支給と勤係規定の整備。

災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例

〈全会一致で可決〉

新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正に伴い、他の市町村などから当町に派遣される職

員に対して支給する「災害派遣手当等」に含まれる手当の名称及び根拠規定を整理するもの。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

〈賛成10、反対3で可決〉

マイナンバー法の改正に伴う既定の整備と、表記に合わせるなどの規定の整備。

特別会計予算
国民健康保険 33億1230万4千円
介護保険 34億17万7千円
後期高齢者医療 7億1989万1千円



国民健康保険

△賛成11、反対2名で可決▽
 厳しい財政状況を踏まえ、埼玉県国保運営方針に示された令和8年度までの赤字解消に向け、国保税率などや国保主産費基金の見直しを図ります。

介護保険

△賛成10、反対3名で可決▽
 第9期介護保険事業計画に基づき、地域福祉の推進、日常生活への支援、生きがいづくりへの支援、安心と安全の確保及び健康づくりの推進など地域包括ケアシステムの深化、推進に努めます。

主な質疑

問 基金全額を繰り入れとし、介護保険料を下げべきではないか？
 答 基金は保険給付費の不足を生じた場合に繰り入れるものである。万が一の場合を想定し、毎月1か月分相当の金額を残している。

反対討論

丸藤栄一議員

第9期介護保険料基準額で年額6580円となり、前期との比較で6100の引き上げとなった。また所得段階の11〜13段階の全ての段階で保険料が引き上げになった。

後期高齢者医療

△賛成11、反対2名で可決▽

主な質疑

問 物価高騰による高齢者の生活を圧迫していることから、保険料大幅増額には賛成できない。制度は改悪であり、改める必要がある。
 答 今回の改定は、低所得者へも配慮したものである。高齢者が増加する中、制度維持のためやむを得ない。

反対討論

丸藤栄一議員

保険料率は、均等割額が45930円、所得割率は9.03%とした。これは前年度と比較して、均等割額が1760円の引き上げが行われた。賦課限度額も73万円と引き上げられた。

水道事業

△賛成12、反対1名で可決▽
 18億4210万円

反対討論

丸藤栄一議員

反対する大きな理由は、水道料金が高すぎる。水道事業会計では、令和4年度末の利益剰余金が約11億7千万円もある。こうした財源を活用して、県平均並みに引き下げるべき。

賛成討論

野原洋子議員

耐震性の高い管に変えていく排水管整備事業や、水道水の安定供給のための浄配水施設事業は必須である。水道施設は町の財産で、未来への投資であり賛成とする。

下水道事業

△賛成12、反対1名で可決▽
 16億4761万円

反対討論

丸藤栄一議員

公営企業法が適用されて5年目。下水道整備の膨大な建設資金も含め、全てを受益者・利用者負担で賄う仕組み。一方で際限のない下水道料金引き上げの料金体系となっている。

一部事務組合の令和6年度予算

久喜宮代衛生組合

31億4,796万円 (前年比35.3%減)

- ▶構成 久喜市・宮代町の1市1町
- ▶主な収入
負担金 23億9,421万円
(宮代町は4億4,830万円)
- ▶主な支出
塵芥処理費(ごみ処理料)
18億1,041万円



北本地区衛生組合

2億8,916万円 (前年比29.3%減)

- ▶構成 鴻巣市・北本市・吉見町・宮代町の2市2町
- ▶主な収入
負担金 2億8,000万円
(宮代町は4,395万円)
- ▶主な支出
し尿処理費(し尿処理料)
2億1,632万円



広域利根斎場組合

2億8,900万円 (前年比12.1%減)

- ▶構成 加須市・久喜市・幸手市・宮代町の3市1町
- ▶主な収入
負担金 1億5,100万円
(宮代町は1,308万円)
施設使用料 1億185万円
- ▶主な支出
斎場管理委託料 1億839万円
需用費(燃料など) 6,650万円



埼玉東部消防組合

80億5,700万円 (前年比27.8%増)

- ▶構成 加須市・久喜市・幸手市・白岡市・宮代町、杉戸町、の4市2町
- ▶主な収入
負担金 60億6,352万円
(宮代町は5億2,644万円)
- ▶主な支出
常備消防費 57億6,340万円
常備消防施設費 2億3,170万円



人事・意見書・広域行政

同意しました

議会選出の監査委員に

川野 武志氏

全会一致で同意しました。
任期は令和10年2月28日まで。



願 宮代町市民参加条例の市民提案の拡充を
請 求める請願書

〈賛成3、反対10で不採択〉

宮代町市民参加条例(第23条、第24条)に、「市民参加の実施に
関しての提案等」とあるが、市民
提案の範囲が限定され市民から積
極的な意見や提案などができませ
ん。近隣では、みなでつくるま
ちづくり支援制度(杉戸町)、5

人以上の市民が具体的な施策を提
案できる市民参画条例(白岡市)、
市民活動及び協働の推進条例(さ
いたま市)があり、市民の提案に
よる参画と協働のまちづくりが進
んでいます。多くの市民の声を反
映させ、近隣自治体の住民と機会、

平等を確保するために、宮代町市
民参加条例において市民から提案
ができるように求めるものです。

(要旨)



新しい議会構成が決まりました

町民の命・暮らし・事業者を守るまちづくりを

総務文教委員会 6人



(写真右から)
鈴木次男 委員長
丸山妙子 委員
合川泰治 副委員長
金子正志 委員
丸藤栄一 委員
佐藤将行 委員



議長
田島 正徳

宮代町は、第5次総合計画の前期実行が令和7年度で終了します。様々な目標に対して施策の実行をしている最中ですが、国際情勢・国内情勢の著しい変化に対応した決断も必要であります。

現在、自治体による住民サービスの格差が問題になってきています。社会保障費関連費などが年々増加しており、そのために歳入の増加施策を積極的に進めなければなりません。議会として課題に全力で取り組んで参ります。

福祉産業委員会 7人



福澤和美 委員長
小島あけみ 委員
野原洋子 委員
塚村香織 委員
泉伸一郎 委員
土淵保美 委員
川野武志 委員



副議長
泉 伸一郎

新型コロナウイルスが5類へと移行され、生活様式が戻りつつありますが、長引く物価高騰や急速な少子高齢化など、かつてない課題に直面しています。その中で、支え合いと安心のある生活を構築するため、町政をしっかりと進めなくてはなりません。多くの課題を一つ一つ解決し、皆様に寄り添い、信頼される議会を目指します。私自身も、皆様のご期待にお応えできるよう誠実に取り組んで参ります。

議会運営委員会 6人



泉伸一郎 委員長
川野武志 副委員長
塚村香織 委員
丸山妙子 委員
合川泰治 委員
丸藤栄一 委員

久喜宮代衛生組合議会議員 5人

議員	丸山 妙子
〃	野原 洋子
〃	佐藤 将行
〃	小島 あけみ
〃	鈴木 次男

北本地区衛生組合議会議員 3人

議員	合川 泰治
〃	泉 伸一郎
〃	塚村 香織

広域利根斎場組合議会議員 2人

議員	丸藤 栄一
〃	福澤 和美

埼玉東部消防組合議会議員 2人

議員	金子 正志
〃	土淵 保美

議会選出監査委員 1人

委員	川野 武志
----	-------

議会広報委員会 5人



鈴木次男 委員長
泉伸一郎 委員
野原洋子 委員
佐藤将行 委員
丸藤栄一 委員

町の考えを問う!



一般質問とは、各議員が町の政策に対しその執行の状況や将来の方針などについて報告を求めたり、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質問することです。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者がまとめたダイジェストです。詳しくはQRコードより録画配信をご覧ください。

一般質問項目一覧

P17

金子正志 議員

- ① 投票率を上げるために
- ② G I G A スクール構想第 2 期へ
- ③ 東武動物公園駅 東口整備
- ④ クリーンな選挙を求める請願の結果
- ⑤ 合併に関する意識調査の予算を求める

小島あけみ 議員

- ① 带状疱疹ワクチン接種費用の助成
- ② 小中学校体育館へのエアコン設置
- ③ 和戸交差点の右折矢印信号設置

P20

塚村香織 議員

- ① 地域防災力の醸成に向けて
- ② 町広報紙などの全戸配布を
- ③ 遊ぶ場所に困る子どもたちへの環境整備を

合川泰治 議員

- ① ライドシェア導入に向けた取り組みを
- ② 空き家・空き店舗対策
- ③ 財政力低下への対策は

P18

丸山妙子 議員

- ① 町の選挙管理委員会は、機能しているのか
- ② 公共施設の樹木などの管理はしっかりと対応を
- ③ 防災拠点としての避難所の充実を
- ④ 久喜市に抜ける橋と砂利道の整備について、久喜市と連携して早期実現を

野原洋子 議員

- ① 災害時のトイレ対策
- ② フードドライブの取り組み

P21

土淵保美 議員

- ① 危機管理
- ② 姫宮駅西口周辺の土地利用
- ③ ふるさと納税
- ④ 笠原落しの浚渫

鈴木次男 議員

- ① 安全な交差点や主要道路の管理
- ② 防災、減災の町づくり
- ③ 学校の自由選択問題

P19

佐藤将行 議員

- ① 進修館駐車場長期不法駐車に関して
- ② 【宮代町1億円問題】に関して
- ③ 町内循環バスに関する、税金の無駄遣いについて
- ④ 【宮代町まちづくり基本条例】及び【情報公開】に関して

泉伸一郎 議員

- ① 防災・減災対策
- ② ヤングケアラー支援
- ③ 通学路の安全対策
- ④ 小・中学校のトイレの洋式化

P22

川野武志 議員

- ① 災害への備え
- ② 和戸駅西側地区の整備実現
- ③ 圏央道スマートインター設置と周辺開発

福澤和美 議員

- ① 学校給食無償化
- ② 病児・病後児保育の現状
- ③ ふるさと納税

P23

丸藤栄一 議員

- ① 高い水道料金の引き下げを
- ② 高齢者の補聴器購入費に助成制度を
- ③ 能登半島地震の教訓から当町の寒さ対策や備蓄などの再点検を

一般質問は3月7日、8日、11日の3日間で行いました

※項目一覧の順番は抽選順です。

※白抜き数字は掲載された質問、それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。

東武動物公園駅 東口整備状況は 橋の両側に側道橋を架ける



かねこ ただし 議員
金子 正志



本年度は下流側に歩道となる側道橋を架ける

問 駅前広場、駅前通り、古川橋の整備の進捗状況は。

答 まちづくり建設課長

【駅前広場】
用地取得ベースでの進捗率は約67%。今年度末で認可上の施行期間が切れることから、県と協議を行った結果、用地買収の状況を考慮し、施行期間を5年間延ばす手続きを進めている。

【駅前通り線】
駅前広場から橋までの約47mは、用地取得は完了している。

【古川橋】

現在の橋の両側に歩道部分となる側道橋を架ける計画である。令和6年度に下流側の側道橋を架設する工事に着手する予定。

合併意識調査

問 町長の考えは。

答 町長

現時点で合併を視野に入れたまちづくりを行っていない。

クリーンな選挙

問 クリーンな選挙を求める請願に議会は

反対多数であった。この結果を町長は、

どう考えるか

答 町長

不採択となった結果に対し、所感を述べる立場にない。

带状疱疹ワクチン接種の助成を 5月より費用の一部助成を開始



こじま あけみ 議員
小島 あけみ



ワクチン接種で病気予防、健康管理を心がけよう

避難所の整備を

問 避難所の環境整備は、早急に取り組むべきである。体育館へのエアコン設置の検討状況は。

答 町民生活課長

令和6年度当初予算に、小中学校の体育館6か所と総合運動公園（メインアリーナ、サブアリーナ）にエアコンを設置するための経費を計上している。年度内の工事を見込んでいます。

問 带状疱疹は50歳から発症率が高くなる。予防接種費用の一部を助成できないか。

答 健康介護課長

健康管理・病气予防の「選択肢」のひとつとして、予防接種の支援は有効と考える。令和6年度当初予算に接種費用の一部を助成する経費を計上している。50歳以上を対象に1回につき5千円を助成する。

問 和戸交差点の右折信号設置は。

答 町民生活課長

設置は必要だと考えている。杉戸警察署に要望書を提出しているが、引き続き要望を続けていく。

選挙違反は住民への意識啓発を 広報やホームページで周知する



まるやま たえこ
丸山 妙子 議員



総務省HPより

戸別訪問、証紙ビラのポスティングは選挙違反です！

公共施設の 樹木管理の対応

問 町議選では、違反と思われる候補者の行為が見られた。候補者のみならず、住民の意識を高めるために、町はどう対応するのか。

答 総務課長
住民の皆さんに対し、選挙の機会を捉えて広報紙やホームページなど通してわかりやすく周知する。

問 総合運動公園の植栽管理の対応は。

答 教育推進課長
近隣住宅への影響も考慮し、松の木は強めの剪定を行うよう指定管理者に指示した。引き続き、近隣の住環境にも配慮し植栽管理に努める。

久喜市に抜ける 橋と砂利道の整備

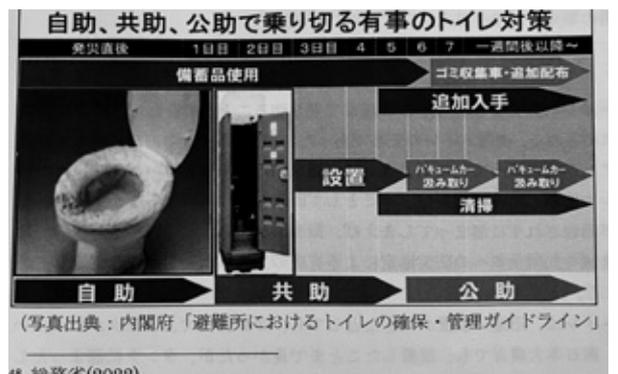
問 備中岐橋の整備と道路整備が実現すれば、久喜市への買い物やぐるる利用の久喜市の皆さんも便利になる。久喜市と連携し早期実現を。

答 まちづくり建設課長
橋梁工事について令和2年度までに6回の協議。現在、ネクスコ東日本による圏央道下に調整池などの建設工事が残る。早期完成に向け久喜市と連携する。

災害時のトイレ対策は 簡易トイレの重要性を周知する



のほら ようこ
野原 洋子 議員



自助から始まる災害時のトイレ対策

問 人の命と尊厳を守る災害時トイレ対策の自助、共助、公助の現状は。

答 町民生活課長
発災直後、避難所では非常用簡易トイレを利用し、その後仮設トイレへと切り替える。共助は自主防災組織の64%が災害用簡易トイレなどを備えており、今後この割合を高めていく。自助は食料や飲料水の準備と共に災

害時のトイレ対策の重要性を周知していく。

問 災害時、排水管が破損した状態でトイレを使用すると二次災害となる。地震直後は家庭でのトイレの排水を抑え、簡易トイレの使用を促せないか。ペットのトイレシートとビニール袋のセットをストックするなどの提案は。

答 町民生活課長
実際に役立つ情報提供を考えていく。

フードドライブ 事業の企業提携は

問 スーパーなど企業の協力は。

答 福祉課長
町社協と情報収集に努める。

問 役場などに配布場所を設置できないか。

答 福祉課長
現状、拡大は考えていない。

問 福祉課長
現状、拡大は考えていない。

税金のムダ遣いへの対応は？

請求・検証は行わない



さとうまさゆき 佐藤将行 議員



巨額の税金のムダが発覚した学童クラブ

問 指定管理者代表の知人が、進修館駐車場へ半年もの長期間不法駐車を行ったが、なぜ費用請求を行わないのか。

答 町民生活課長

実質的な損害が無いので請求しない。

答 町長

請求は行わない。

税金の無駄遣いを問う

問 笠原小学校の児童クラブを2棟も建設

答 町長

1棟目建設時には予測できなかった状況が生じたことが原因である。

検証は行わない。

問 契約終了時にはおよそ1千万円前後の価値があったはずの循環バスが、事実上無償で業者へ渡った件は。

答 企画財政課長

入札業者2社のうち安い業者と契約を締結したので、問題はない。

答 町長

数字（金額）のことは考えていない。

自主防災組織と町の連携強化をより実働的な訓練や検討を実施



いずみしんいちろう 泉伸一郎 議員



自主防災組織の強化が皆さんの安心につながる

問 自主防災組織と町の連携の課題は。

答 町民生活課長

連絡協議会を組織し、年2回の情報交換会を開催。必要な情報提供や情報共有を行っている。より実働的な訓練や役割の検討が必要であり、様々な団体との連携協力も必要と考える。

ヤングケアラー

問 ヤングケアラー支援の取組と対策は。

答 子育て支援課長

昨年10月に、ヤングケアラー実態調査を実施。「あてはまる」と回答した児童生徒は15名であり、必要に応じて支援を行った。今後も環境整備と支援に努めていく。

通学路の安全対策

問 通学路の危険箇所とその対策は。

答 町民生活課長

毎年調査し、教育推進課が取りまとめ「通学路危険箇所改善要望」として提出される。25か所あり時間を要するもの以外はすでに対処した。

問 小・中学校のトイレ洋式化の進捗は。

答 教育推進課長

小学校が53・7%、中学校が47・3%となっている。引き続き、国の補助金などを活用して、計画的に進めていきたい。

広報みやしろなどの全戸配布を 現状どおり自治会配布をしていく



つかむら かおり
塚村 香織 議員



情報の公平性が保たれない、約 6000 世帯に届かず

問自治会加入数の減少、高齢化の過渡期である現状、全戸配布を検討するタイミングではないか。他自治体の状況は。

答町長

コロナ禍で全戸配布した際、広報を配ることで地域コミュニケーションをつないでいるのにと、幾つかの自治会からお叱りを受けた。大勢の方に手渡したい思いはある。

答総務課長
埼玉県63自治体中、44自治体が自治会で配布している。

地域防災力の強化

問災害時に力を発揮するのは住民同士の共助である。自主防災会の加入率が減少している現状では組織の見直しが必要ではないか。

答町民生活課長

自治会、自主防災会加入低下の課題はある。防災に関心をもち訓練などにも参加してほしい。

公園で遊ぶルール

問子どもが公園で安心して遊べるよう周知をして欲しい。

答まちづくり建設課長

利用者が危険と感じる行為などは、公園内の看板やホームページで引き続き周知していく。

ライドシェアの導入は タクシー会社の意向を確認する



あいかわ たいじ
合川 泰治 議員



運転手不足により存続が危ぶまれる町内循環バス

問町内循環バスの将来性は。

答企画財政課長

全国的に運転手不足が深刻化しており、県内でも路線バスや循環バスの廃止が相次いでいる。当町でも事業者から非常に厳しい運転手不足の現状を聞いています。今後、現行どおりの運行は非常に厳しいと考えています。

問高齢者等タクシー助成事業の将来性は。

答健康介護課長

循環バスでカバーできない個々のニーズに応じた交通需要を一定程度カバーできている。引き続き高齢者の移動手段の1つとして維持していきたい。

問ライドシェア導入に向けた課題や取り組みは。

答企画財政課長

課題としては、現在、当町で公共交通を担っている民間会社やNPO法人などの事業への影響、さらには、新しいサービスなので事件や事故時のリスクの見極めがまだできないことなどが挙げられる。町としては、地元タクシー会社と協議をしながら意向を確認する。

笠原落しの浚渫の進捗は 令和6年3月28日までに完了



つちぶち やすみ
土淵 保美 議員



浚渫によりきれいになった笠原落し

問 笠原落しの浚渫の進捗状況並びに課題は。

答 産業観光課長

指名競争入札により（株）Jパークが契約を締結し、護岸に根付いた雑木や雑草の除去、川に捨てられたごみなどを撤去する。作業員の安全を確保し、注意点などを請負業者と綿密に調整していく。

危機管理対策は

問 2月5日の降雪に対し、宮代町の降雪対策や安全点検のための情報収集は。

答 町民生活課長

公用車17台にスタッドレスタイヤを装備し消防車にチェーンを装着した。特に橋梁については凍結が予想されるために融雪剤を散布し情報収集については、熊谷地方気象台によるWEB会議に参加し、最新の情報入手に努めている。

姫宮駅西口 土地利用

問 道路整備に合わせた土地利用の検討は。

答 まちづくり建設課長

町の活力・利便性向上のために新たな土地利用を検討するエリアに位置付け、産業系の土地利用による民間企業の立地誘導を目指す。

※浚渫とは…水底をさらって土砂などを取り除くこと。

安全な交差点や主要道路の管理を 現状では大変困難な状況である



すずき つぎお
鈴木 次男 議員



祭りは近所の輪を広げ災害に強い町づくりになる

問 和戸駅利用者だけでなく、和戸地区町民が願っている、和戸駅前交差点の信号機を、押しボタン式から感知式に変更出来ないか。

答 町民生活課長

和戸4丁目側の道路拡幅を含む交差点改良が必要となり、現状では大変困難な状況となっている。
問 東小学校近くの危険な五差路について、現時点での町の考え

と対策は。

答 町民生活課長

改修工事により、従前に比べ安全性が大きく向上した。新橋通り線が開通すると、五差路の交通量が減少するので安全性が高まる。

問 主要道路における雑草やゴミの管理は。

答 まちづくり建設課長

県が管理する道路については、杉戸県土整備事務所に連絡し、対処をお願いしている。

防災・減災の まちづくり

問 近所の輪を広げるためには、お祭りが大事である。助成金の考えは。

答 町民生活課長

自治会に「豊かな地域づくり推進事業費補助金」を交付して、地域の活動を支援していく。

災害などに備えた支援協定の締結は 各種団体と62の協定を締結



かわの たけし
川野 武志 議員



町職員による避難所開設訓練

問 避難所において、町と自主防災組織との役割は。

答 町民生活課長

まずは情報の収集と発信、避難所の開設と避難者の受入を行う。自主防災組織は、周辺住民の安全な避難や長期化する場合の避難所運営を担っていく。

和戸駅西側地区の整備実現

問 農用地区域からの

除外に向けた県との協議状況は。

答 産業観光課長

町が提出した資料をもとに県農林と協議・調整を進めている。早期に協議が整うように調整していく。

問 事業を統括する副町長の考えは。

答 副町長

和戸駅西側の整備実現には農用地区域からの除外が必要不可欠であるため、副町長として積極的に協議に加わる。

圏央道の周辺開発

問 中落堀川への新橋整備に向けたスケジュールは。

答 まちづくり建設課長

具体的な協議は令和7年度以降となる。久喜市において橋梁予備設計を実施。概算工事費は約3億円を予定。

学校給食無償化の考えは 財源の確保が難しい



ふくざわ かずみ
福澤 和美 議員



学校給食調理コンクール3年連続受賞しています！

問 学校給食無償化または多子世帯への補助の考えは。

答 教育推進課長

財源の確保が大きな課題。町単独での無償化、多子世帯への補助は難しい。

令和6年度当初予算において、食材費の高騰分として、1食あたり小学校25円、中学校30円、年額約1300万円を町の負担にて上乘せし、現在の給食の質と保

護者負担を維持する。

病児・病後児保育

問 みやしろ保育園において、令和3年度よりこれまでの病後児保育に病児保育が追加された。六花との連携状況と小児科休診日の対応は。

答 子育て支援課長

保育利用中の病状急変に対しては、六花と連携し適切な対応が可能。日常的な回診は行わず必要が生じた場合のみ対応。小児科医が不在の日は他の科の医師に対応をお願いする。

ふるさと納税

問 近年の宮代町への寄付減少は。

答 企画財政課長

特産のお米と巨峰が異常気象で数を用意できず。品目を増やす努力を続ける。

高い水道料金の引き下げを 基本水量の満たない方を考慮したい



がんだう えいいち
丸藤 栄一 議員



水道料金は、せめて県平均まで引き下げて！

問 埼玉県内における宮代町の水道料金の順位は。

答 まちづくり建設課長 埼玉県の水道（令和4年度版）においては、家庭用1か月当たり口径13mmで10㎡使用した場合は55事業体中高い方から6番目、20㎡の場合は10番目。また、口径20mmで10㎡を使用した場合は15番目、20㎡使用した場合は14番目となっている。

問 町の水道料金※は県平均よりも高いことは事実である。また、令和4年12月議会では引き下げを求めた請願が出され、

「基本水量が1か月当たりで10㎡と設定されている。それに満たない世帯にとって水道料金が負担になっている」。これらについての認識は。

答 まちづくり建設課長 他の事業体より料金が低いということ

は十分承知している。利用者の方には大変ご負担をかけていると認識している。

問 水道料金を引き下げる考えは。

答 まちづくり建設課長 今後、料金改定を行う際は、基本水量に満たない利用者が多くなっていることを考慮し、検討したい。

*宮代町の水道料金は…口径別料金が13mmの場合は10㎡使用時で県平均が1,167円、宮代町は1,463円。20㎡使用時で県平均が2,546円、宮代町は3,003円である。

大規模災害時の議員対応行動



たじま まさのり
田島 正徳 議長



災害時の議員着用ビブス

本年1月1日に能登半島地震が発生しました。地震発生の可能性の低い地域であったために、甚大な被害が出てしまいました。その後、災害の支援として町職員が派遣されています。そして最近では台湾地震の発生、また、日本各地でも頻りに地震が発生しています。

日本は地震大国と言われています。東日本大震災後、町議

会議員の災害時対応行動マニュアルを制定しました。災害の種類・規模によって町議会対策支援本部を設置します。役割として、宮代町災害対策本部への協力及び支援をすることになっております。

具体的には、災害情報を収集、整理して町対策本部に情報の提供を行い、支援活動に協力することです。

なお2月に町議会議員選挙があり、議員構成も新人・2期の議員数が14名中9名となりました。住民として議員として、災害に対して自助・共助・公助の防災危機管理意識を今後も高めていきますので、よろしくお願いたします。



町民の声



はせがわ せいいち
長谷川 清一 さん
(和戸)

私は現在、和戸に住んでいて、地域の発展に少しでも役に立てばと思います、町内会の活動や地域の歴史文化について調べ、その内容を地域の人々にお知らせしています。

それは、和戸に来てから、この地域には多くの自然や文化遺産があることを知ったからです。

例えば、大落古利根川沿いには春になると満開になる「和戸さくら並木」が、また、夏には、和戸のみんなが一年で一番熱くなる和戸宿祭りなどがあります。

その他にも、歴史を感じさせてくれる神社寺院、江戸時代徳川家の将軍が日光社参するときに使った日光御成道、明治時代に東武鉄道が開通した際に備前堀川に架けられた鉄道橋脚など、他にもたくさんあります。

このような貴重な自然や文化遺産は、未来に引き継いでいく必要があります。そのためにも、歴史文化にクローズアップした宮代町ならではの町づくりを町や議会にお願いしたいと思っています。

議会を傍聴しませんか

6月議会の予定は

5月30日(木) 午前10時開会

場所 議場 (進修館小ホール)

一般質問は6月4日(火)・5日(水)・6日(木)



表紙の写真紹介

4月8日に、中学校の入学式が行われました。新しい制服に身を包み、気が引き締まる思いで、新出発に胸を躍らせたことと思います。あいにくの天気となり、雨も降り出しましたが、教室から出てくる時には雨も上がり、桜の下で元気な姿で喜び合っていました。

未来にたくさん希望をもつて、勉学にスポーツにと、失敗を恐れず、楽しい学校生活を送られることを願います。

第31回 町民と議員との議会懇談会

開催日

5月11日(土)

午前10時～12時

場所

宮代町立図書館ホール



編集後記

2月に町議会議員選挙が行われ、新たに選出された議員が広報委員として、議会だよりの制作に携わることになりました。初めて編集に参加される方は苦労が多いと思いますが、町民の皆様にとって、わかりやすく、手に取って喜んで頂ける紙面づくりを目指して参りますのでよろしくお願ひ致します。(泉)

